

<例1> 大学近くで一人暮らしをしている  
 (住所も異動している) 場合の例

### 監護相当・生計費の負担についての確認書

私は、以下に記載する者(注)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの(詳細は裏面を参照)

ふりがな氏名		生年月日				住所				
おみたま みのり 小美玉 みのり		平成 令和	16	年	5	月	4	日	東京都〇〇区△△1-2-3 □□アパート101	
個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※		通学先(学生の場合のみ)		卒業予定時期(学生の場合のみ)		申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)
109876543210	子	学生 無職 その他( )		△△大学		令和 9 年 3 月		1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )		1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )
児童のマイナンバーを記入してください。		令和 年 月 日				当てはまるものに○。該当するものがない場合は、その他に○。 ※その他に○の場合は、状況を詳しく記入してください。				
個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※		通学先(学生の場合のみ)		卒業予定時期(学生の場合のみ)		申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)
		学生 無職 その他( )				令和 年 月		1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )		1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )
ふりがな氏名		生年月日				住所				
		平成 令和		年		月		日		
個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※		通学先(学生の場合のみ)		卒業予定時期(学生の場合のみ)		申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)
		学生 無職 その他( )				令和 年 月		1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )		1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 小美玉市上玉里1122番地

氏名 小美玉 太郎